

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11) 特許出願公開番号

特開2005-104591

(P2005-104591A)

(43) 公開日 平成17年4月21日(2005.4.21)

(51) Int.Cl.⁷

B 6 5 D 88/12

B 6 5 D 90/00

F I

B 6 5 D 88/12

X

B 6 5 D 90/00

J

テーマコード (参考)

3 E O 7 O

審査請求 有 請求項の数 6 O L (全 7 頁)

(21) 出願番号 特願2004-276423 (P2004-276423)
 (22) 出願日 平成16年9月24日 (2004. 9. 24)
 (31) 優先権主張番号 10344962.0
 (32) 優先日 平成15年9月27日 (2003. 9. 27)
 (33) 優先権主張国 ドイツ (DE)

(71) 出願人 504119273
 プロテヒナ・ソシエテ・アノニム
 スイス国、フリブル、アヴェニュー・ドゥ
 ・ラ・ガル、14
 (74) 代理人 100069556
 弁理士 江崎 光史
 (74) 代理人 100092244
 弁理士 三原 恒男
 (74) 代理人 100093919
 弁理士 奥村 義道
 (74) 代理人 100111486
 弁理士 鍛冶澤 實
 (72) 発明者 ウド・シュッツ
 ドイツ連邦共和国、ゼルタース／ヴェス
 ターヴァルト、シュッツストラッセ、12
 最終頁に続く

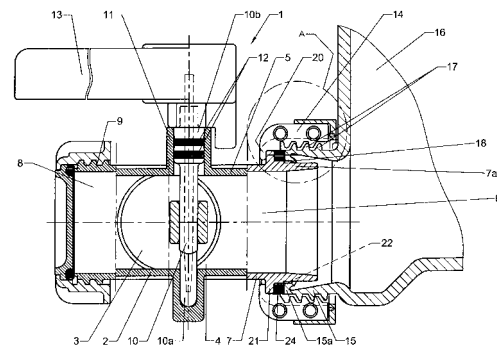
(54) 【発明の名称】 液体用の輸送兼貯蔵容器のためのプラスチック製の取外し器具

(57) 【要約】

【課題】 本発明の根底をなす課題は、組立の際の取外し器具のシール部の損傷を防ぐための、できるだけ大きいねじれ安全性を考慮した、本願の技術様式と同じ取外し器具を発展させることである。

【解決手段】 上記課題は、フラップ形栓（１）が、栓ハウジング（２）の流入接続管（７）上に設けられた突起付リム（１８）を備え、この突起付リムの係止カムが、栓ハウジング（２）の流入接続管（７）を液体容器（１６）の流出接続管（１５）内へ挿入する際、栓ハウジング（２）の流入接続管（７）上で失われることなく保持される袋ナット（１４）を液体容器（１６）の流出接続管（１５）上へ締め付けることにより、液体容器（１６）の流出接続管（１５）の外側端部（１５a）に設けられた内側突起付リム（２２）の係止カムと噛み合うことにより解決される。

【選択図】 図1



【特許請求の範囲】

【請求項 1】

液体用のプラスチック製の輸送兼貯蔵容器のための、プラスチック製の取外し器具、特にフラップ形栓あるいは球形栓から成る取外し器具であって、器具ハウジングを備え、この器具ハウジングが流入接続管を備えており、この流入接続管が袋ナットを用いて外側ねじ山を備えた液体容器の流出接続管にネジ止め可能であり、かつこの器具ハウジングが流出接続管を備えている取外し器具において、

器具ハウジング（栓ハウジング 2）の流入接続管（7）上に設けられた外側突起付リム（18）を備え、その係止カム（19）が、栓ハウジング（2）の流入接続管（7）を流体容器 16 の流出接続管（15）内へ挿入する際、栓ハウジング（2）の流入接続管（7）上で失われることなく保持される袋ナット（14）を流体容器（16）の流出接続管（15）上へ締め付けるにより、流体容器（16）の流出接続管（15）の外側端部（15a）に設けられた内側突起付リム（22）の係止カム（23）と噛み合うねじれ安全装置を備えていることを特徴とする取外し器具。 10

【請求項 2】

外側突起付リム（18）を備えた栓ハウジング（2）の流入接続管（7）がプラスチック製の射出成形部品として製造されており、かつ栓ハウジング（2）と溶接されていることを特徴とする請求項 1 記載の取外し器具。

【請求項 3】

液体容器（16）が外側ねじ山（17）を備えた流出接続管（15）と一体にブロー成形により製造されていることを特徴とする請求項 1 または 2 に記載の取外し器具。 20

【請求項 4】

アダプタリング（25）を備え、このアダプタリングが周囲の長さに渡り分配された内側および外側の係止カム（26, 27）を備えており、この場合、弁ハウジング（2）の流入接続管（7）の挿入端部（7a）上へスライド可能なアダプタリング（25）は、栓ハウジング（2）の流入接続管（7）の外側ジャケット（29）において、対応する縦溝（28）内で内側の係止カム（26）と係合しており、アダプタリング（25）が、栓ハウジング（2）の流入接続管（7）を液体容器（16）の流出接続管（15）内へ挿入する際、栓ハウジング（2）の流入接続管（7）上で失われることなく保持される袋ナット（14）を液体容器（16）の流出接続管（15）上へ締め付けることにより、液体容器（16）の流出接続管（15）上の内側ジャケット（31）において、対応する縦溝（30）内の外側係止カム（27）と噛み合うねじれ安全装置を備えていることを特徴とする請求項 1 の上位概念に記載の取外し器具。 30

【請求項 5】

プラスチックの射出成形部品として製造されており、外側ねじ山（17）を備えた流出接続管（15）が、液体容器（16）にブロー成形されていることを特徴とする請求項 4 記載の取外し器具。

【請求項 6】

請求項 1 または 4 による、ねじれ安全装置を選択的に取り付けるために、栓ハウジング（2）の流入接続管（7）上に設けられた外側突起付リム（18）および流入接続管（7）の外側ジャケット（29）に形成された縦溝（28）を備えていることを特徴とする請求項 1 の上位概念に記載の取外し器具。 40

【発明の詳細な説明】

【技術分野】

【0001】

本発明は、器具ハウジングを備え、この器具ハウジングが流入接続管を有しており、この流入接続管が袋ナットにより、外側ねじ山を備えた液体容器の流出接続管に固定されていて、かつ器具ハウジングが流出接続管を有している（特許文献 1）様式の、液体用のプラスチック製の輸送容器および貯蔵容器のための、プラスチック製、特にフラップ形栓あるいは球形型栓から成る取外し器具に関する。

【背景技術】

【0002】

本発明の技術様式と同じ様式のフラップ形栓として形成された取外し器具は、液体容器に使用され、この取外し器具はパレット状の下部構造、四つの側壁を有するプラスチック製の交換可能な内側容器、上側底部と下側底部、流入接続管と流出接続管、ならびに内側容器を取り囲む薄板ジャケットあるいは格子ジャケットとして垂直および水平の金属製格子棒から形成された外側ジャケットとを備えている。

【0003】

特許文献2によれば、顧客がパレット容器の内側容器の排出接続管に、製造メーカーから一緒に引渡された取外し器具を下手に組立てた場合、アダプタのシール部がずれて破損し、それによりアダプタが密でなくなるようにアダプタがねじ曲げられるという危険がある。

【特許文献1】ドイツ国特許公開公報第10124681号明細書

【特許文献2】ドイツ国特許第19511723号明細書

【発明の開示】

【発明が解決しようとする課題】

【0004】

本発明の根底をなす課題は、組立の際の取外し器具のシール部の損傷を防ぐための、できるだけ大きいねじれ安全性を考慮した、本発明の技術様式と同じ取外し器具をさらに発展させることである。

【課題を解決するための手段】

【0005】

上記課題は、本発明により、請求項1および4によるねじれ安全装置を備えた取外し器具により解決される。

【0006】

従属請求項は本取外し器具の有利でかつ実用的なこれ以上の形態を含んでいる。

【発明を実施するための最良の形態】

【0007】

本発明を以下に示す図に基づき詳細に説明する。

【実施例】

【0008】

図1および2による、フラップ形栓1の高密度ポリエチレン（PE-HD）から製造された栓ハウジング2は、ハウジング室5の中央流れ開口部4を開閉するためのフラップ円盤3を収容しており、この円盤は溶接された流入接続管7の栓ハウジング2と、栓ハウジング2の流出接続管9の流出管路8とに接続した状態にある。円盤3は回転軸10に偏心して固定されており、この軸の一方の端部10aは栓ハウジング2内で支承されており、このもう一方の端部10bは支承接続管11を経て、栓ハウジング2から外部へ突出している。回転軸10は支承接続管11内のシールリング12を用いて外部に対して密閉されている。栓ハウジング2から突出している、円盤3の回転軸10の端部10b上に、フラップ形栓1を開閉するためのハンドル13が取り付けられている。

【0009】

フラップ形栓1は袋ナット14を用いて、液体容器16の流出接続管15に、たとえばパレット容器の合成物質から成る内部容器に固定されており、この場合液体容器16は外側ねじ山17を備えた流出接続管9と、一体にブロー成形により製造されている。

【0010】

フラップ形栓1は弁ハウジング2の流入接続管7上に設けられた外側突起付リム18を備えたねじれ安全装置を有しており、この安全装置の係止カム19が、栓ハウジング2の流入接続管7を流体容器16の流出接続管15内へ挿入する際、栓ハウジング2の流入接続管7上で失われることなく保持される、リング肩部20により流入接続管7のフランジ21に作用する袋ナット14を流体容器16の流出接続管15上へ締め付けることにより

10

20

30

40

50

、流体容器 16 の流出接続管 15 の外側端部 15 a に設けられた内側突起付リム 22 の係止カム 23 と噛み合う。

【0011】

フラップ形栓 1 は栓ハウジング 2 の流入接続管 7 上に位置するシールリング 24 を用いて、液体容器に対して封止されており、このシールリングは袋ナット 14 を締め付ける際、栓ハウジング 2 の流入接続管 7 のフランジ 21 と液体容器 16 の流出接続管 15 の外側端部 15 a との間で、液体容器 16 の流出接続管 15 上へ固定される。

【0012】

図 6 および 3 は、アダプタリング 25 を備えた安全装置の他の実施形態に関するフラップ形栓 1 を示しており、このアダプタリングは周囲の長さに渡り分配された内側および外側の係止カム 26, 27 を備えており、この場合、栓ハウジング 2 の流入接続管 7 の挿入部分 7 a 上へスライド可能なアダプタリング 25 は、栓ハウジング 2 の流入接続管 7 の外側ジャケット 29 において、対応する縦溝 28 内で内側の係止カム 26 と係合しており、アダプタリング 25 が、栓ハウジング 2 の流入接続管 7 を液体容器 16 の流出接続管 15 内へ挿入する際、栓ハウジング 2 の流入接続管 7 上で失われることなく保持される袋ナット 14 を液体容器 16 の流出接続管 15 へ締め付けることにより、液体容器 16 の流出接続管 15 の内側ジャケット 31 において、対応する縦溝 30 内の外側係止カム 27 と噛み合う。

【0013】

フラップ形栓 1 の安全装置の前に説明した二つの実施形態にあって、外側ねじ山 17 を備えたプラスチック製の射出成形部品として予め製造された流出接続管 15 は、液体容器 16 に一体にブロー成形されている。

【0014】

図 3 に示すフラップ形栓 1 の栓ハウジング 2 に溶接された流入接続管 7 は、外側突起付リム 18 ならびに縦溝 28 を備えた合成物質の射出成形部品として製造され、従ってフラップ形栓 1 は選択的に一方のあるいはもう一方の前に記載したねじれ安全装置を備えることができる。

【図面の簡単な説明】

【0015】

【図 1】ねじれ安全装置の第一の実施形態による、フラップ形栓の縦断面図である。 30

【図 2】フラップ形栓の正面図である。

【図 3】図 1 と 2 によるフラップ形栓の栓ハウジングの流入接続管の斜視図である。

【図 4】図 1 の部分 A によるねじれ安全装置の部分拡大図である。

【図 5】図 4 の B-B 線によるねじれ安全装置の横断面図である。

【図 6】ねじれ安全装置の他の実施形態を用いた、フラップ形栓の縦断面図である。

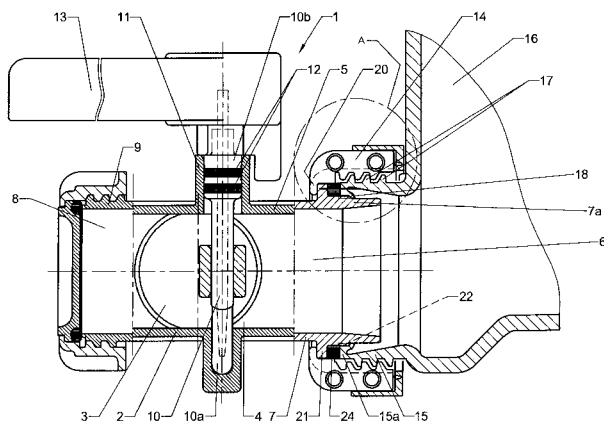
【符号の説明】

【0016】

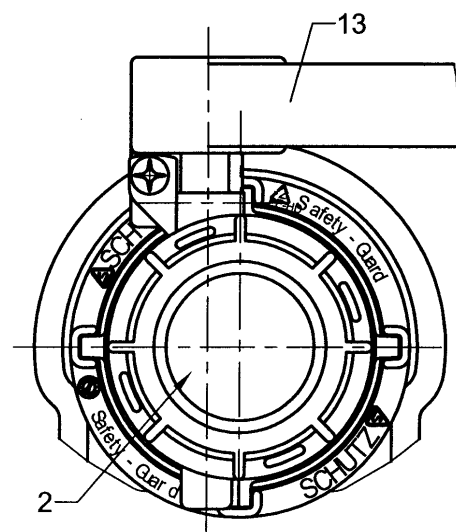
1	フラップ形栓	
2	栓ハウジング	
7	流入接続管	40
7 a	挿入部分	
14	袋ナット	
15	流出接続管	
16	液体容器	
18	突起付リム	
19	係止カム	
20	リング肩部	
21	フランジ	
22	突起付リム	
23	係止カム	50

- 2 4 シールリング
- 2 5 アダプタリング
- 2 6 係止カム
- 2 7 係止カム
- 2 8 縦溝
- 2 9 外側ジャケット
- 3 0 縦溝
- 3 1 内側ジャケット

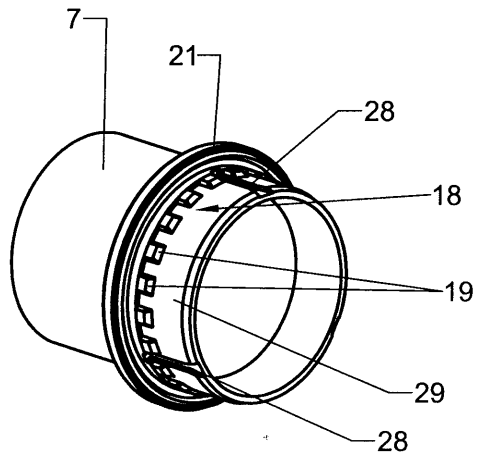
【図 1】



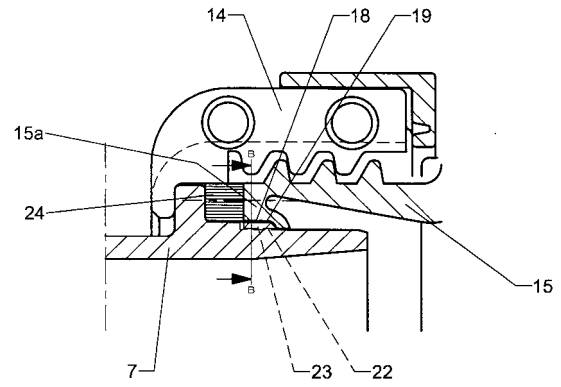
【図 2】



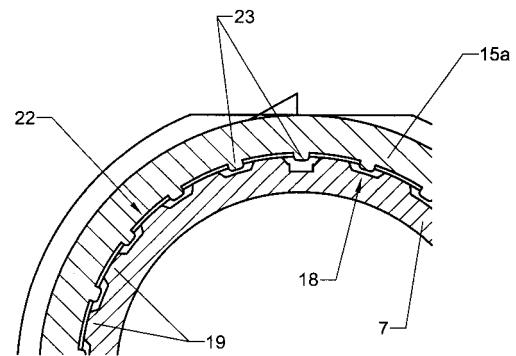
【図 3】



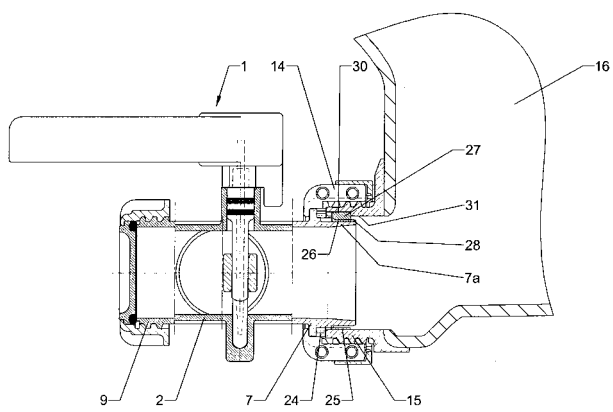
【図 4】



【図 5】



【図 6】



フロントページの続き

Fターム(参考) 3E070 AA02 AA25 AB01 DA07 GB04 GB16 HA08 HB02 HB10 HD03